

令和6年度 第7回南牧村地域防災情報等提供施設審議会 議事概要

日時：令和7年3月19日（水）18：00～18：50

参加者：南牧村地域防災情報等提供施設審議会委員8名、事務局5名（総務課職員：津金総務課長、広田課長補佐、今井係長、伊藤主事、深沢主事）

【詳細内容】

1、開会

2、会長あいさつ

前回、おひとりおひとりの意見を伺い、公設民営化に向けることで意見集約があり、方向性を打ち出せたことに對し感謝。本日は、公設民営化に当たり、南牧村ケーブルテレビ施設が大切にしたいことを盛り込んだ資料等を確認し、8月からほぼ毎月開催していた審議会を一区切りとしたい。

3、プロポーザル評価基準等の説明について

事務局：民間事業者を募集していくことになる。プロポーザルが実施されるかはまだ確定していないが、公設民営化に向けては、南牧村のケーブルテレビ施設で大切にしていくことを実現させていきたい考え。

前回会議で掲げていただいた、大切にしていく点をまとめた資料について説明する。

（説明事項）

大枠の評価項目として①事業実績、②サービス内容、③保守・サポート体制、④業務移行計画、⑤現状認識と将来構想、以上5点が想定されることを説明。

また、第6回会議で委員から提案のあった内容が評価項目に盛り込まれていることを確認。

→委員からの特段の意見なし。

事務局：これまでのご意見を伺うと全体の印象とすると公設民営化に集約されると考える。このご意見を踏まえ財政的な話にはிரいたい。南牧村ケーブルテレビ事業収支検討基礎資料を用い、IRU契約に移行した際の概算試算について説明。

委員：特段の意見なし。

4、公設民営化に向けたスケジュール案について

事務局：民間移行までのスケジュール案について説明。契約先の民間事業者、総務省、県庁の関係機関、村条例の改正に伴う議会对應等、関係各所との調整や決議等が必要となってくるため、確定ではない前提があるが、現時点での想定案として説明。

委員：特段の意見なし。

5、その他

主な委員意見：

○今後の審議会委員の関わり方について）少人数でよいので細かく会議を行ってほしい。

○方針が決定すれば、行政は仕事として行政執行していくのでないか。細やかに審議会を開催するのは妥当ではなく、今後、パブリックコメントをする中で路線変更をする場合等は審議会を開くのだと考える

（事務局）多様な意見をいただいた。検討を深めていきたい。

閉会

南牧村 CATV が大切にしたいこと

テレビ放送	インターネット	その他
A 安定的な運営 J 価格水準が高額にならないこと		
B 各放送局の番組を視聴できること C 子どもの顔が映る自主番組 D 地域の文化的な放送	E 村全域で通信サービスが受けられること F 通信速度の高速化 G 高速化へのさまざまな提案	H 防災情報提供体制の現状維持 I DX 化など新たな行政サービスの連携相手になり得ること